

AFTER WORKSHOP FOR KIDS

ジュン先生と踊ろう、

はながさおんど 花笠音頭！

時間：20分程度

**観るだけで終わらない！
心と体で楽しむワークショップ！**

観劇後に、ジュン先生と一緒に花笠音頭を体験！

子どもたちは舞台の感動をそのままに、自ら体を動かしながら
日本の伝統的な踊りを楽しめます。

舞台上に上げられるチャンスもあるかも！？

俳優と同じ「体験」を通じて、観劇がより深く
心に残る時間となります。



観劇 + 体験 で、忘れられない観劇会に！

作品紹介
PVはこちら
→→



小学校作品
一覧はこちら
→→



劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんことは「イノシシの子ども」のこと。猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けて



TEL. 052-772-1882

FAX. 052-771-7868

info@urinko.jp www.urinko.jp

〒465-0018

名古屋市名東区八前一丁目112番地



劇団うりんこ

原作：後藤竜二『3年1組ものがたり』より(新日本出版社)「ジュン先生がやってきた!」「五月は花笠!」「十一月は変身!」

脚本・演出：北村直樹 (人形芝居ひつじのカンパニー)

スタッフ：美術＝乗峯雅寛(文学座)／音楽・音響＝ノノヤママナコ(マナコプロジェクト)／照明＝若狭慶大(Light Box)／衣裳＝さくま晶子／振付＝下出祐子／演出助手＝丹羽美貴／舞台監督＝ひろ～み／舞台監督助手＝佐々木政司／宣伝美術＝伊藤祐基／イラスト＝よしながこうたく／写真＝服部義安／映像＝山内崇裕／花笠音頭指導＝鈴木豊喜栄

個性全開

3年1組×

パワー全開

ジュン先生、

ぶつかり合い、支え合い、共に成長する、
一致団結ものがたり。

STORY

始業式。校吹雪と共に自転車を肩に担いでやってきたのは、
3年1組の新担任ジュン先生。
髪は風にあおられてライオンのように。
筋肉もりもりの焼けた肌に、ジャガーのような鋭い目。
3年1組の子どもたちは大騒ぎだ。
「カッコイイ!!」波乱の予感にドキドキする主人公のユウ。
ジュン先生ににらみを利かせている、大騒ぎチャンピオンのハヤト。
他にもリーダー女子のエミリア、気の弱いアキミなど、
個性豊かな3年1組の子どもたち。
パワー全開ジュン先生と個性溢れる子どもたちとの出会いは、
どんな波乱を巻き起こすのか!?

このクラス
まとまるの?

EPISORD
1

晴れた日は屋上で算数!

誰も入ったことがない屋上。
それなのに、ジュン先生はあっさりと
3年1組の皆を屋上に連れてきた。
さらに算数の授業なのに
「紙飛行機大会をやろう!」と言い出す始末。
「え?屋上で算数?」
「本当にこれが算数の授業なの!?!」
「ちゃんと授業やってください!」
混乱と驚きを見せる子どもたち。
ジュン先生は、屋上での紙飛行機飛ばし大会で、
どうやって算数を教えるのか?

EPISORD
2

涙の席替えスーパージョット

「アキミさんが席替えの、クジ、
食べちゃいました!」
3年1組の席替えの日。
アキミが、席替えのクジを食べてしまった。
どうやら新しい席に行きたくないらしい。
うつむいたまま動かず、黙り込むアキミ。
3年1組の子どもたちは、アキミが自分から
理由を話すまで待つことを決めるが…。

上演のご案内

構成人数: 5名
上演時間: 60分予定
(休憩なし)
準備時間: 3時間
片付け時間: 1時間30分

EPISORD
3

大ブーイングの花笠音頭

ある日、ラジカセと花笠をかかえて、
教室に入ってきたジュン先生が言った。
「今年の運動会ね、3年1組のダンスは、花笠音頭を踊ります。」
「オンド!」「ダッサー!」「恰好悪い!」「恥ずかしい!」
子どもたちのブーイングの嵐は収まらない。
ブーイングの嵐の中、ジュン先生は
ラジカセのスイッチを入れ、花笠音頭を踊りだす。
子どもたちの笑い声と絶叫の中、ジュン先生の
花笠音頭はどんどん激しくなっていく!
3年1組の運動会!どうなる!?

笑い&涙で心を育む!
全学年が夢中になる
感動のステージ、開幕!